



おでだま

OTEDAMA CLUB IN JAPAN

NO.

4

1995 SUMMER

◆シリーズ1 お手玉あれこれ◆

④サルボボお手玉(岐阜県飛騨高山市)

「さるぼぼ」は、岐阜県の北部(飛騨地方)の高山市の方言で猿の赤ちゃんの意。古くから、同地方のお茶の間に普及しているぬいぐるみの一種だ。胴体と顔は赤色。頭には黒ずきんをかぶっている。部屋に飾ったり、車につけてお守にする人も多い。綿布を重ね合わせて刺し子にする。これを格好のお手玉として、遊ぶ人がいるのは楽しい。



岐阜県飛騨高山

おじやみ一巻の世界

「特集」

◆シリーズ2 お手玉文化

理事 田中 邦子

◆お手玉のつくり方

- 「日本のお手玉の会」近況報告
- 支部第一号ととうりのお手玉の会
- お手玉メッセージ
- 阪神大震災の現場からのお手玉だより
- 新顧問登場 菊池美也子さん
- 「九月二十日はお手玉の日」
- 本会の生みの親「新居浜アミニティ倶楽部」ふるさと愛媛創造賞受賞
- 第四回全国お手玉遊び大会は11月12日

日本のお手玉の会近況報告

涙したハワイでの文化交流

「まつりインハワイ」に参加した会員の斎藤桂子さんから、お手紙をいただきました。その内容は行事の紹介から、現地の方々の交流の様子や、ハワイについて語られています。

そこで、ご本人の「ご了解を得て、ここに「まつりインハワイ」の報告として掲載させていただきます。

前略 福田直後、ハイジャック クニエース。びっくりする一方で自分達の飛行機でなく、無事帰国できましたことを喜んでおります。

会長、副会長様には、何かと御苦労も多くお疲れでございます。ありがとうございました。

文化交流の方も大盛況のうちに終了し、何の事故もなく無事帰れましたこと厚くお礼申し上げます。この度の旅行は私にとりまして、海外旅行は初めてのうら観光目的ではなく、日本のお手玉を通じ、

えられ、私自身も胸の高鳴りを覚え、楽しくふれ合いながらのパレードはアツという間に終わった感じでした。

興奮と強い日差しのため、少し水分不足ではあったが、心地よい疲れを感じました。

三日目のホテル内での催し



「日本文化の集い」の会場にて
—後方の右側が筆者—

では、世界各国のお手玉の紹介や日本のお手玉の縫い方を来場の方々に指導し、仕上がり時の喜ぶ顔々、思いのほか盛況で直接のふれ合いができて、感動いたしました。

心と呼び戻された思いでした。このふれ合いを通じて、日本人特有の表現力の乏しい私も、地元の方達のパワーに負けじと、少しは上手に表現できようになり、私にとっても大きな収穫でした。

また、この旅の中で忘れ得ぬ出来事がありました。それは同行した会員の谷口節子様（特別な思いを胸に参加されたことでした。五〇年前にご主人を戦争で亡くされ、終戦五〇年目の節目にご主人のご遺影を、いっしょに参加されました。真珠湾内に沈む戦艦アリゾナ号船内には、今なお千数人の戦死者の遺体を抱いたままです。その上に建立されているUSSアリゾナ記念館の中にあります慰霊碑の前にご主人のご遺影を置き、一心にご冥福をお祈りされている姿に、陰ながら

は沖縄出身者で、さしづめ日本の縮図のようでした。

一世二世と世代は代わっても、ふるさとを思う心は同じで、ふれ合いの中で遠い日本を、また親兄弟を思い涙して喜んでいただき、私自身もいっしょに感謝する場面もありました。

今、私たちが忘れかけている日本人としての大切な

は代わっても、ふるさとを思う心は同じで、ふれ合いの中で遠い日本を、また親兄弟を思い涙して喜んでいただき、私自身もいっしょに感謝する場面もありました。

今、私たちが忘れかけている日本人としての大切な

今、私たちが忘れかけている日本人としての大切な

今、私たちが忘れかけている日本人としての大切な

今、私たちが忘れかけている日本人としての大切な

今、私たちが忘れかけている日本人としての大切な

<日本のお手玉の会のあゆみ>

【平成6年】

- 9月5日 市内幼稚園にてお手玉教室
- 10月1日 第3回全国お手玉遊び大会 前夜祭(藤本順明講演会)
- 2日 第3回全国お手玉遊び大会
- 23日 「石なご大会」(兵庫県養父郡大屋町)に参加
- 29~ 新潟県Y.E.G.フェスティバルに参加(30日)
- 30日 新潟県立南中学校文化祭にてお手玉教室
- 11月5日 保育園フェスティバルでお手玉遊びの指導
- 6日 西条市立玉津小学校・文化祭にてお手玉教室
- 6日 新潟県市角野小学校・文化祭にてお手玉教室
- 10日 オーストラリアでの昔お手玉の遊びかたを収録新潟県テレビネットワークにて放映(同遊び方)
- 12~ 愛媛県立総合科学博物館の開館記念イベント参加
- 13日 (テクノピアの産業物産展にてお手玉の展示・即売)
- 20日 泉川公民館にてお手玉教室
- 26日 藤原まもりの学院へ展示お手玉貸出
- 12月6日 宇摩郡土居町のおはなし会の方が来訪(講演と実技)
- 18日 TBS「笑顔がいちばん」にて放映
- 26日 餅つき大会

【平成7年】

- 1月3、10、17、24、31日 新潟県西高等学校クラブ授業
- 8日 新潟県市風上げ大会 教育長賞ほか受賞
- ※ 27日 神戸市会員を道し、お手玉(300)、あずき、布を送る
- 2月2日 日本保育協会 保育研修会にてお手玉教室
- ※ 3日 松山ユースホステルの被災者にお手玉カードを送る
- 4日 ちえの輪全国大会にて ブース展示とお手玉講習(香川県 高松市)
- 7日 第1回幹事会
- 13日 松山市の会員への講習(松山市建邦公民館)
- 14日 金生公民館(愛媛県川之江市)へお手玉貸出
- 15日 高島草竹大正ロマン館 関係者来訪(愛媛県温泉郡)
- 21日 新潟県西高等学校クラブ活動にて老人ホーム訪問
- 26日 老人と子供たち対象のお手玉教室
- 26日 市内小学校PTA対象に講演(西子知郎 保内町)
- 27日 西の土居愛護会の母親対象のお手玉教室
- 28日 えひめ女性財団の女性社会活動促進セミナーで教室
- 3月1日 「ジバンゴ田楽部」3月号 記事掲載(宮中副会長)
- ※ 6日 信成物産(株)内田様へ、お手玉、医薬品ほかを送る
- 7日 第2回 幹事会
- 10日 上須成小学校の福田和子校長来訪(愛媛県大洲市)
- 16日 ふれあい女の会の23名来訪(愛媛県喜多郡)
- 25日 日本のお手玉の会 指導者対象の勉強会
- 26日 西条市の生協まつりでお手玉教室(西条市)
- 29日 老人と子供たち対象のお手玉教室
- 4月7日 第3回 幹事会
- 29日 フラワーフェスティバルに参加
- 6月3日 「春はこどもも天国」にてお手玉教室
- 19日 第4回 幹事会
- 20日 「まつりインハワイ」の旅行社による説明会
- 21日 お手玉歌の吹き込み(新潟県少年少女合唱団)
- 26日 高輪生さかひ創造学園にお手玉貸出
- 27日 西条市保育会・保母会にてお手玉教室(愛媛県)
- ※ 30日 あずき2Kg・お手玉・資料を送る
- ※ 30日 お手玉を送る(仮設住宅の方に)
- 6月2日 第5回 幹事会
- 7日 全国家庭クラブ東予大会 講演と実技(愛媛県)
- 7日 市内ハワイ参加者打ち合わせと説明会
- 9日 第1回 英会話教室(ハワイに向けて)
- 10日 展示パネル用 日本語・英語解説テープ制作
- 13日 第2回 英会話教室
- 14日 第3回 英会話教室
- 15~ 同 パレード・おまつり広場・文化のつどい
- ~21 仏教教育新人先生の研究会 講演と実技と展示
- 23日 一宮グループ卒成塾にて講演

斎藤桂子

おじやみ一卷の世界

——私の個人的な体験——

理事 田中邦子



私も仲間にまじって、私流のやり方でできるようにと、工夫と努力をしていたのです。

手首の障害を超え

私は先天的に右手首不全という障害をもっていました。右手（その手首や指）が使えないというこは、道具を駆使してあそぶ、伝承あそびの類のどれをとっても、決定的にハンディとなりました。それなのに「あんたは無理だから、じっと見ておきな」という事にはならなかったし、「私はできないから仲間に入れてもらえない」という体験もほとんどありませんでした。

私には姉が三人もいて、その姉たちから自然にあそびを見聞きして伝えられましたし、地域の子ども同志の間で、あたり前に伝承されていました。とても難しい技もたくさんありましたが、いきなり、そこまでするのではなく、片手の私にできるやさしい基本のあそび方が数多くあったのです。

私にできる技を見ようみまねでやってみると、心うきうきするほど楽しいものでした。唄があって、心地よいリズムにのって、多様なしくさが、歌詞にマッチして展開し、友達と段階や等級を競いあってやってみると、おもしろくて夢中にならざるをえない世界でした。

お手玉に限らなくても、まわりつきにしる、竹返し（竹べらあそび）、石おはじきなど、あそびの魅力は一〇歳前後の私をとりこにしてくれました。

子どもの手が虫歯

そんな学童期の私を夢中にさせた遊びの思い出は、一切あの赤いランドセルの中に封印して、地元の小学校を卒業しました。その後、私は、京都市内の私立学校に進学し、以降ずっと大学を卒業するまで、村のくらしと全く無縁のような生活をしていました。学校を出て、滋賀県近江学園の障害児教育に携わりました。そこでは、人間発達の基本理論を学びました。五年間という短い機関でしたが、私にとって、他から得がたい貴重な実践体験の場となりました。

その後転職し、小学生相手の今の仕事に就くことになりました。一九七〇年代の初め

のことで、子どもたちの危機的な状況に警鐘がうたれ始めていました。

- ・ナイフで鉛筆が削れない
- ・りんごの皮がむけない
- ・子どもの手が虫歯になって

私はそんな現代っ子たちに、昔あそびの楽しさを伝えたいという思いで、私自身の思い出の遊びをいくつか発掘、再録しはじめました。

伝承あそびの記録

「ここんどこでは、こんなしぐさをしていたなあ」「どうしたら、わかりやすく伝えられるかな」「うたの歌詞はどういうのだったかな」封印した赤いランドセルは、もうどこを捜してもありません。仕方なく、思い出すままに、やりながら少しずつ、甦えらせていきました。ノートに書きとめ、一定まとまった時点で、本としてまとめてみました。

伝承あそびは、よく似たやり方なのに、地域によって微妙に異なり、複雑、多様に発展変化して伝えられてきたあそびです。できるだけ、一般化し、それを図解し、楽譜にとり、現代に甦えらせる。その作業は、とても根気と努力がいる作業でした。

しかし、私の目の前にいる

学童保育の子どもたちが、いっしょに思い出すのを助けられました。

その上、伝承あそびを古くさいものではなくて、なかなかおもしろいものだと受けとめて喜んでやってくれる子どもたちでした。そんな情景を見ると、ファイトが燃え、編集、出版にむけての作業も楽しいものになりました。

生き方にまで影響

さて、私にとって、お手玉をはじめとして昔あそびの数々は、単に懐古趣味の問題ではなかったようです。寝床のそばで、毎夜独自練習を積んだ、あの強いこだわりの根性は、どうしたらみんなと同じように上手にできるかなとか、こうやればいいのだと工夫や発見を創造させ、後になって、他人に伝える方法さえあみ出してくれたのではないのでしょうか。

さらに、他人から強制されたものではなくて、自分自身が大いに楽しみながら、積み重ねていった努力姿勢は、ハンディをさほど気にすることもなく、前向きに進んでこられました。それは私自身の生き方そのものにまで影響した、と思えてなりません。

（福田南学童保育・大空クラブ指導員）

阪神大震災の現場から

お手玉だより

◎大震災の被災地からお手玉のお礼が届く

阪神大震災の被災地の皆様へ、日本のお手玉の会からお手玉を送らせていただきました。ささやかな贈り物でしたが、被災地の方々から心暖まるお礼状が届きました。ここに、その一部を紹介させていただきますとともに、今なお避難所暮らしをしておられる皆様に、心からお見舞いを申し上げます。

送り先は、A日本のお手玉の会のあゆみVの*印にて紹介させていただきました。

神戸・舞子の原田様を通じて、手造りのお手玉とその材料をお贈り頂いた「サークルそよ風」の者でございます。私たちは古い歌を共に歌って、特別老人ホーム「こすもす園」で楽しいひとときを過ごさせて頂いています。そのとき、ぜひこの「オジャミ」を手にしてもらい、かつての幼い頃の自分にもどってほしいと願いました。早速にたくさんのお手玉をもってこすもす園の友を訪ねたいと考えています。ほんとうにありがとうございます。

六月三日

神戸市垂水区学が丘
笹尾 早苗

もう早いもので入梅の頃となってしまいました。先日は沢山のオジャミを御送り下さり有り難うございました。御礼が遅くなりまして申し訳ございませんでした。実はあれから、この仮設が運よくあたりまして、ここにやって来ましたので、旧住所の方に届いておまして受け取りがおそくなり申し訳ありませんでした。皆様の御心づくしのオジャミは大切に大切に立っ方におくばりしようと存じます。思えば1月17日より、それぞれのドラマがあり、言いようのない事ばかりでした。皆様のおかげでやっとここまで来ました。御近所は平地となりました。私は被災前、一人暮らしの方を訪問するボランティアをしておりましたが、皆さん被災し、今はお一人のみ現地にいらっしゃいます。雨漏りすると言はれ、大工さんを待っていらっしゃいますが、なかなか大工さんも忙しく、来てもらえないようです。その方は80才代です。その方にもお手玉をもって行って来ます。どんなにか喜ばれます事でしょう。他の方も今まで自分のリズムでくらしおられた方が親戚とか新しい所でどんな思いでくらしおられるかと思うと涙なしでは居られない思いです。出来るだけこのオジャミを役立ててまいります。どうぞ、このオジャミを御送り下さった皆様、お作り下さったお方皆様に厚く御礼申し上げます。有り難うございました。気分不順の折、御皆々様御身大切に遊ばしませ。かしこ

6月13日

(神戸市須磨区) 鈴岡 茂子
お手玉の会御皆々様 御もとに

突然お便りさしあげます。私この度の地震で被害を受け、垂水区に住む長男のところへ避難して暮らしております。何年前に信成物産に勤めるむすこから、廃棄処分にするアズキを四国のお手玉の会に送らせてもらったと聞きまして、私も手先のことをするのが好きなものですから、よいことをしてくれたとうれしく思っておりました。それがこの度の被害にあい、たくさんのお手玉を送っていただいたことを知り、私も一ついただき、会の今までの歩みのパンフレットなど見せていただき、こんな大きな立派な会だったのかと改めてびっくりしたり、関心させられたり…。本当にたくさんの夢を持つお手玉ありがとうございました。避難先のお友達又、むすこも知り合いの病院とか、避難している方々にも配っているみたいでございませ。サツバツとした焼け跡に色鮮やかなお手玉を手にして、胸熱くしている人々がいる事を…。私も又めいりこむ気持ちをつかの間でも忘れたくお手玉あそびをする事にしました。涙が頬を伝ってお顔も知らない方々の心が、今更のようにありがたく、乱筆をかきみずお手紙書いてみました。まだまだ地震が尾を引いてなかなか心のままに文もつづれませんが、よろしく御判読下さいませ。とり急ぎ右お礼まで

かしこ
日本のお手玉の会 御中
春の空お手玉三つもつれあい
春の野にお手玉舞はせ類濡らす

3月8日

(神戸市垂水区つづじが丘)
内田 純子

五月晴に新緑が輝いています。昨日は宅急便が届きました。早速お送り下さいますと感激です。きれいなお手玉もたくさん下さり有り難う存じます。小豆のお代金はお言葉に甘えて頂戴することに致し、送料に切手を当ててくださいます。私共はホームソングを歌う会で、月二回加古川市の特別養護老人ホーム、コスモス園に参り、一緒に唱歌や童謡をうたっております。殆どが車椅子に乗って集まってこられます。先日、会の主幹(先生と呼ぶと嫌がられます)が、お名前笹尾さんと呼んで、います。が、お手玉で遊ぶと手の運動によいけれど、お手玉がないと言われたので、私たちが作る事になったのですが、はて中に入れるものが！。早速報告致しましたら大変よろこばれ、お礼はその場の様子の写真をおくりましようと言っておられます。それから貴会はとてユニークな会と思っておりますので、マンションの友人小柳様と二人入会させて頂きます。六千円を振込させて頂きましたので、よろしくお願ひ申し上げます。尚、同封のテレカはお恒末な私の作品です。お世話下さいました方への心ばかりのお礼です。手製のテレカ入れに入れお使い下されば幸いです。取り急ぎ御礼申し上げ度く益々の御繁栄を念じ上げます。

六月一日

原田 茂子

お手玉の会 世話係様
(神戸市垂水区五色山)

「お手玉の日」を決める

【第一回全国お手玉遊び大会を開いた日】

日本のお手玉の会では、9月20日を「お手玉の日」と決め、内外に発表しました。

平成4年のこの日、愛媛県新居浜市にある市立山根総合体育館で、「第1回全国お手玉遊び大会」が開催されました。大会は、日本のお手玉の会、新居浜アメニティ倶楽部、大会実行委員会などの共催で開催されました。

大会には、全国各地からお手玉の愛好者が集まり、約3千人の観衆が見守る中で、盛大に開催されました。その後は、毎年、新居浜市で全国お手玉遊び大会が開かれ、年を追って盛んになっています。この活動を末長く続けていくために、日本のお手玉の会が生まれました。

◎9月20日は“お手玉の日”

物に恵まれた今日、コンピューターが目覚ましい進歩を遂げ、企業はもとより家庭でも必需品となってきています。また、子どもたちは、テレビゲームに興じています。コンピューターもテレビゲームも、心がありません。いくら付き合っても、心が潤うということはありません。

今こそ、肌のぬくもりの伝え合い、心と心の触れ合いが大切なときです。そのための効果的な手段として、「お手玉遊び」の普及活動に取り組んでいます。

「お手玉の日」を広くPRして、全国でお手玉の魅力を考えていただく日になることを願っています。

現職 ブレインコンピュータ研究所 所長
俳句同人誌 「雲雀」 編集人

菊池 美也子 さん

●プロフィール

1952年東京都生まれ。中央大学文学部仏文科卒業。東京理科大学理学部第二物理学科卒業。日本医科大学助手を経て、(財)日本システム開発研究所研究員の後、1989年に当時日本医科大学の品川嘉也教授と共に(株)ブレインコンピュータ研究所を設立、同時に所長に就任。現在に至る。新宿の朝日カルチャーセンターで、今は亡き品川嘉也教授と共に、記憶力、脳と身体の健康法、脳を鍛える俳句入門などの講座を長年開き、その後「脳と心を鍛える俳句入門」講座の講師などを務める。現在、月刊「宝石」(光文社)の新・右脳俳句歳時記選者。所属学会：日本医学哲学倫理学会、日本芸術療法学会。

共著 「頭脳の未来」 品川嘉也著 (雷鳥社)
「頭が突然鋭くなる右脳刺激法」 品川嘉也著 (青春出版社)
「左脳と右脳」(「からだの科学」168巻特集企画分担)
「脳を鍛える俳句 in 8」 (朝日新聞社)
「インフォームド・コンセント」
(杉田勇・平山正実編/北樹出版)

幼いころ思い出して



新居浜市の「お手玉の会」の役員。新居浜市山根二丁目の「日本のお手玉の会」で撮影された。幼いころのお手玉の思い出を語る。

お手玉130個送る

新居浜の命 避難所のお年寄りに
「新居浜の命 避難所のお年寄りに」(新居浜市)から送られたお手玉130個。新居浜市山根二丁目の「日本のお手玉の会」で撮影された。幼いころのお手玉の思い出を語る。

▶朝日新聞 平成七年三月七日

新しい顧問に

菊池美也子さん

このたび、新しい顧問として菊池美也子さんをお願いしましたところ、快くお引き受けいただきました。菊池さんは、コンピューターから脳の研究、そして俳句にも幅広く

ご活躍されています。ここにプロフィールを紹介いたします。ご就任にあたり一句いただきました。

掌にお手玉転がし春惜しむ

おてだま message

私が会にできることは？布を染めること位でしょうか。仕事の合間にザブトン型で遊んでみました。針山です。お手玉作りはオヤツの時間のようなもの。つい夢中になって食べすぎます。多くの方々に楽しみ、夢をもたせる素適な集いだと思います。

岡山県 倉敷市 井手千代子

きっそく、資料等を送って頂きましてありがとうございます。

11月の全国お手玉遊び大会は、越後川口からですと2泊になるでしょうが、是非参加したいと、今から楽しみにしております。やっと雪が消えて、梅・桜・桃が一斉に咲きました。

新潟県 北魚沼郡
内藤フミ子

当年83歳、目も耳も頭もどうかと思う年となりましたが、何か楽しみをと思い、不眠なお願い申し上げ、早速おたよりいただき有り難うございました。本屋など又出向いてみます。

静岡県 静岡市 成瀬浪子

胸をドキドキさせながら、送って頂いた文書をすみずみまで、繰り返し読ませて頂きました。練習に精出して、若返りたいと思います。大阪に住む長男宅の孫にも教えて、一緒に遊びたいとも願っております。

静岡県 静岡市 中口若代

見本付のお返事いただきまして、飛んで行って直接お礼を言いたい程です。旅先等でじゃず玉を見つけると、ついすべりそうな土手の下でも手をのばして取って、ポケットに入れて帰っていました。小学生の時は戦争中で、大阪から出雲大社へ疎開し、おじゃみで遊びました。

広島県 広島市 西尾そよみ

日中、仕事に出かけている仲間と、コーラスグループを結成して6年目、平均年齢56歳です。コーラスの仲間達と唄を口ずさみながら、腹式呼吸の代わりにお手玉を利用し、汗を流してみたいと考えております。

宮崎県 塩釜市
遠藤初子

なつかしいお手玉のお便りに、子どもの頃、母の手から魔法のように操り出された様子が思い出され、お手玉だったらたくさん作って老人ホームで、昔の郷愁を思っていたら、リハビリにもなると早速、母の残したはぎれをいっぱい集めているところです。

和歌山県 海草郡 河野瑞子

『ジバング倶楽部』3月号に「おてだま」のお話が出ておまして、その中に「一番はじめは」という歌が書いてありました。私は孫とお手玉をする時、この歌のところどころが解らなく困っておりました。十番までの歌詞をお教えいただきたいと存じます。

福島県 須賀川市 大野ヒロ

私、若くはございませんが、若い皆様楽しいお仲間に入れていただけましたら、うれしく存じます。お手玉は全く駄目でございますが、老化防止のつもりで…。

滋賀県 大津市 森 千代子

私のお願いした「お手玉うた」をよくぞさがして下さいました。歌詞を見て「思い出した、思い出した」と妻は50年前の遠い日の思い出がよみがえったようでした。この歌は尋常小学唱歌だったんですね。郷里、新潟県栃尾市では「ケンボナシ」や「エゴノキ」の種子なども入れ、市の片田舎では「ジャギ・ジャギ」と言っていました。

茨城県 新治郡 諸橋不二男

秋田県 大館市 渡部光子
 東京都 目黒区 山屋光子
 同 世田谷区 藤尾節子
 同 世田谷区 山内幸子
 同 世田谷区 原田高美子
 同 杉並区 高橋徳子
 同 豊島区 仲田安津子
 同 日野市 谷本多恵子
 同 横濱市 石渡寿美江
 神奈川県 神戸園子
 同 大和市 大野君子
 同 大和市 青倉ひでこ
 同 習志野市 鎌田喜美代
 同 柏市 杉浦裕子
 同 埼玉市 廣瀬きみ
 同 三島市 麻田暢子
 岐阜県 度会郡 阿竹道夫
 三重県 土田みよ
 同 高槻市 岸上恵子
 同 岸和田市 田中多恵子
 京都府 京都市 田沼澄江
 同 西牟婁郡 浅里サト子
 和歌山県 海草郡 河野瑞子
 同 神戸市 小柳 素
 同 兵庫県 信成物産株式会社
 同 藤本美晴
 同 村上高美子
 同 高尾文子
 同 富田信子
 同 森 嘉寿子
 同 殿川早苗
 同 高知市 下司病院
 同 喜多郡 須田初子
 同 佐賀市 幸田あき衣
 同 武雄市 古川久子
 同 山本サツ子
 同 寺松美智子
 同 垂水市 高戸栄子
 同 長岡市 佐藤 愛
 同 三條市 服部幸子
 同 新発田市 佐山トミ
 同 会津若松市
 福島県 紙面の都合により、おたよりやお電話をいただいた方の一部を掲載 (順不同・敬称略)

「ふるさとのお手玉の会」

待望の支部認定第一号に鳥取県倉吉市の「とっとりのお手玉の会」が登録されました。

同会代表の福田環さんは、日本のお手玉の会の理事になっておられ、平成五年に同会を発足、平成六年六月十七から

二十日には、倉吉市百花堂で「お手玉遊び大会」を開催しました。

この他にも、いくつも支部設定の動きが活発化してきています。
(千葉県八千代市など)

会費についてのお知らせ

平成4年に日本のお手玉の会が設立され、皆様のおかげをもちまして、今日47都道府県の内、会員のいない県が3県(山梨・宮崎・鹿児島)になりました。本当にありがとうございます。引き続き、会員の拡大にご協力をお願いいたします。

この度、役員会幹事会では数か月をかけて、会員の皆様から寄せられたご意見やご希望をもとに検討をかさね、会員の会費規程の運用を下記のように整理いたしましたので、お知らせいたします。

記

1. 会員の有効期間について

会計年度は1月1日から12月31日までとし、会費もこの年度に合わせて徴収させていただきます。

ただし、ご入会いただいた最初の年は、①1月1日から6月30日までに入会された場合の会費はその年度分とし、②7月1日から12月31日までに入会された方の会費は次の年度分といたしますが、2年目からは、全ての方が1月1日から12月31日までの会費となります。

2. 会費の内訳

会員には、機関紙などによる情報提供のほか、会員証(50度数テレホンカードを兼ねたものに変更。特典もあり。)を発行いたします。

3. 会員バッジが必要な場合は、別途1,000円でご購入いただくことになります。

4. 実施時期について

今回の改訂は、平成8年度分からの実施となります。
ただし、平成7年7月1日以降にご入会の新入会員には、新しい制度を適用することになります。(会員証のお届けが多少遅れるかもしれませんがご了承下さい。)

【ご参考】

(会費) 第11条 本会の会費は、次のとおりとする。

(1) 個人会費	1年	3,000円
(2) 法人または各種団体会員	1年(1口)	10,000円

法人または各種団体会員は、何口でも加入できる。

特典：リーガロイヤルホテル新居浜の場合
①宿泊料金を10%割引 ②アクアガーデン利用料を団体割引価格
③婚礼の料理を5%割引 ④カラオケ施設利用割引券(事務所に設置) など

支部認定証



日本のお手玉の会 の生みの親

新居浜アメニティ倶楽部が

ふるさと愛媛創造賞を受賞



日本の伝承文化「お手玉」の創造的復活活動を行おうと平成四年に第一回全国お手玉

遊び大会の開催を呼びかけ、準備を行ったのは新居浜アメニティ倶楽部。同倶楽部は、日本のお手玉の会の設立に尽力し、その後においても強力な力支えとなっていた。いる、新居浜のまちづくりボランティア組織です。同倶楽部はこの度、全国お手玉遊び大会等の開催による魅力ある地域づくり活動で、平成六年度「ふるさと愛媛創造賞」を愛媛県より受賞しました。新居浜アメニティ倶楽部の皆さんおめでとうございます。

第四回全国お手玉遊び大会 開催日程決まる

第四回大会は昨年と同様、リーガロイヤルホテル新居浜で、11月12日(日)に開催することになりました。

日本のお手玉の会では、現在大会実行委員会の設立をはじめ、準備に入っております。昨年を上回る全国各地からの参加者をお待ちしています。

品名	金額
お手玉ハンカチ (大判)	800円
お手玉テレホンカード (2枚組)	1,400円
◆座ぶとん型 (標準) お手玉	
5 個 (箱入)	1,100円
3 個	600円
◆ビデオテープ 『全国お手玉遊び大会競技マニュアル』 内容 (15分程度・普及版) 全国お手玉遊び大会の模様、競技内容、 お手玉の作り方、寄せ玉、段位認定など	3,000円
◆オリジナルお手玉伴奏曲 (カセットテープ 46分)	
テンポ120→両手2個 テンポ130→片手2個・両手3個 テンポ140→片手3個 テンポ160→両手4個以上	
①一番はじめは (A面120・B面130)	1,500円
②一番はじめは (A面140・B面160)	1,500円
③一もんめの市助さん (①と同)	1,500円
④お手玉コンガ (①と同 サンバ調)	1,500円
⑤お手玉伴奏メドレー曲 22分26秒	1,500円



2度目のハワイ 6月16~21日

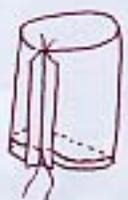
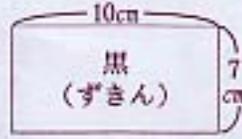
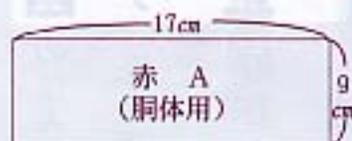
日本のお手玉の会は「まつりインハワイ」に昨年に続いて2度目の参加。今年は32名がハワイの空に揃いのTシャツで、お手玉を舞わしながらの行進。

沿道を埋めた観衆がわれわれを待っていてくれた。「来年のパレードに参加したい。」との現地の声も。また交流を深めるお手玉大会もあり、今年も数々の感動とドラマを生んだ4日間でした。

お手玉関係図書

書名	出版社	著者	金額
昔のおもちゃをつくろう	草土文化社	大賀弘章	1,400
伝承のおもちゃをつくろう	大月書店	大賀弘章	1,400
伝承あそびの教室② 内あそび	一声社	田中邦子	515
つくってあそんでお手玉しましょ	一声社	田中邦子	1,236
わたしの心に生きる母	岩崎書店	宮中雲子	920
はじめて童謡を書く	主婦の友社	宮中雲子	1,300
小裂あそび パート2	-	山口信子	3,500
草花あそび事典	くもん出版	藤本浩之輔	1,545
野外あそび事典	くもん出版	藤本浩之輔	1,800

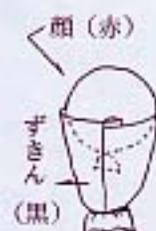
さるほほお手玉の作り方



- ① Aの左右両端を合わせて、筒縫いをする。(中表)
- ② ①の下部を縫い絞り、表に裏返す。
- ③ 中身にあずき40g~50gを入れる。
- ④ 上部を縫い、顔の部分を差し込んでから絞り、きれいにしまつする。

《顔の部分》

- ① 直径5.5cmの円の周囲を縫い、中に綿をしっかりと詰め顔を3cm位になるまで、絞る。
- ② ずきん用の布を1cm内側に折り込んだ状態で、①の顔に巻きつけて止める。
- ③ ずきんの下から1cm位を絞り、その状態のまま上に押し上げ、ずきんの角をつかって、首のところで固定する。



発行・編集

日本のお手玉の会 会報編集委員会

〒792 愛媛県新居浜市庄内町1-13-14 TEL・FAX/0897-36-0600